

静岡県立美術館開館15周年記念・

静岡新聞60年・SBS50年

「ロダンと日本」

主催：静岡県立美術館 / 静岡新聞社・SBS静岡放送 / フランス国立ロダン美術館 / 財団法人地域創造

後援：外務省 / 文化庁 / フランス大使館 / 国際交流基金 / ぎふ「ロダン&花子」の会 / NHK静岡放送局

協賛：JR東海 / 東海道400年祭

企画協力：現代彫刻センター

協力：日本航空 / ヤマト運輸 / アリアンス・フランス愛知フランス協会

会期：2001年4月28日(土)～6月10日(日)

休館日：毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌日休館)

開館時間：9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

夜間開館：5月・6月の毎週土曜日は午後7時30分開館(入館は7時まで)

観覧料：一般・大学生 1,000円(800円)、小・中・高生 500円(400円)、70歳以上無料

* ()内は前売・団体料金

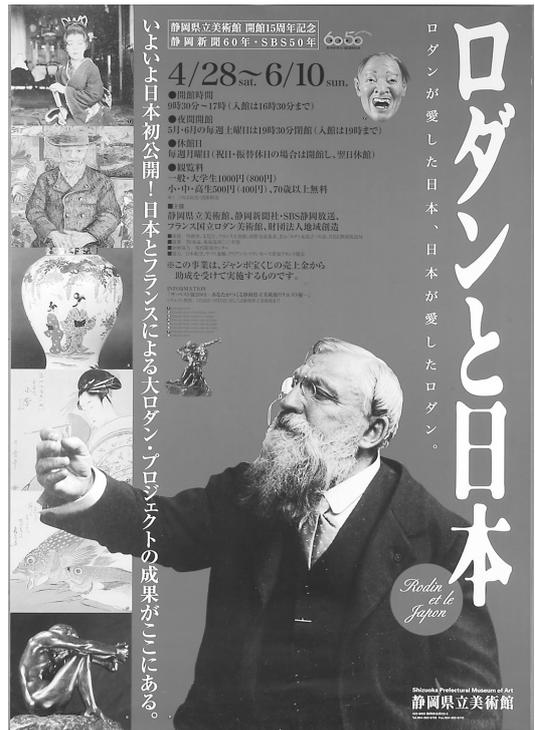
ロダンにとって日本とその文化はどのような意味をもっていたのか。また、日本にとってロダンとその芸術はどのような存在であったのか。

開館15周年記念事業として開催された本展は、上記の2つのテーマを軸として、ロダンと日本をめぐる相互の芸術交流について比較美術史的な観点から調査を進め、多くの新事実を紹介した初の試みである。

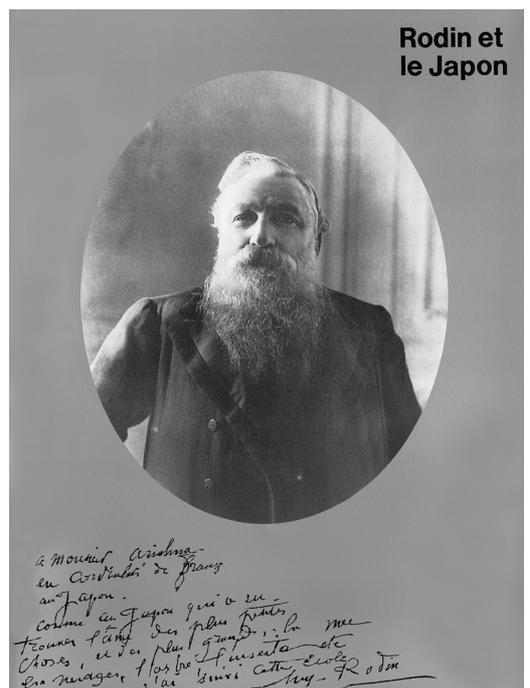
「ロダンが愛した日本」と「日本が愛したロダン」、言い換えれば「ロダンのジャポニズム」と「日本のロダニズム」という双方からの視点によって、本展は構成された。前半部では、ロダンが収集した日本美術コレクションとともに、日本美術との関連がうかがえるロダン作品を紹介した。後半部では、雑誌『白樺』に贈られたロダン彫刻、大正期の日本人愛好家が収集したロダン作品、そしてロダンから影響を受けた日本の彫刻作品を同時に展示し、ロダンと日本との影響関係を改めて比較展観した。出品作品は、彫刻のみならず、絵画、浮世絵、素描、写真、工芸に及び、多くの資料とともに、約250点が展示された。ロダン愛蔵のファン・ゴッホ作《タンギー爺さん》の出品も、話題を呼んだ。

本展は、フランス国立ロダン美術館の全面的な協力を得、当館および愛知県美術館のスタッフ、および他館の浮世絵専門家による学術協力によって開催された

が、中でも日本側スタッフが行なったロダンの日本美術コレクションと日本関連の資料調査は、カタログの総目録において結実している。なお、仏語版カタログも刊行された。



ポスター



カタログ

カタログ

30.5 × 23cm 342頁

第一部 ロダンに対する日本の影響

(1) ロダンの素描におけるジャポニスム

クローディー・ジュドラン「日本とロダンの近代的
デッサンの誕生」

(2) 花子

南美幸「ロダンと花子」

クローディー・ジュドラン「ロダンが花子を素描す
る」

「フランス国立ロダン美術館所蔵《花子》彫刻作品
総目録」

(3) 日本とファン・ゴッホの《タンギー爺さん》

クローディー・ジュドラン「ロダンとファン・ゴッ
ホの《タンギー爺さん》」

神谷浩「《タンギー爺さん》の浮世絵の背景につい
て」

(4) ロダンの浮世絵コレクションと『白樺』同人の 寄贈

クローディー・ジュドラン「ロダン、浮世絵蒐集家」

神谷浩「ロダン美術館浮世絵コレクションについて」

飯田真「『白樺』同人による浮世絵寄贈の経緯」

(5) ロダンが蒐集した日本の美術工芸品

ベネディクト・ガルニエ「オーギュスト・ロダンの
日本美術趣味」

深山孝彰「日本側から見たロダンの日本工芸品コレ
クションの特徴」

(6) 稲垣とロダン

泰井良「日本における稲垣吉蔵」

ベネディクト・ガルニエ「石と木 ロダンのもとで
働いた日本の指物師 稲垣吉蔵」

第二部 日本に対するロダンの影響

(1) 『白樺』同人とロダン

栗田秀法「ロダンの『白樺』同人への贈物」

(2) 大正期における日本人ロダン蒐集家

下山肇「大正期日本のロダン蒐集家群像：1912-1927」

(3) 松方コレクション

クリスティナ・ピュレイ=ユリブ「松方とロダン美
術館：あるコレクションをめぐる災厄」

長谷川三郎「『松方』のオデュッセイア終章 戦後
外交記録を読む」

(4) 日本近代彫刻とロダン

千田敬一「日本の近代彫刻とロダン」

作品解説補遺

神谷浩編「ロダン美術館所蔵版画関係総目録」

深山孝彰編「ロダン美術館所蔵日本美術工芸品総目録」

稲垣吉蔵関連の書簡

ロダン美術館編「ロダンと日本の交流に関連した人物・
団体の一覧」

「ロダンと日本」関連年表

日本にある主なロダン彫刻

展覧会暦

主題別文献目録

出品リスト

関連事業

* ロダン美術館スタッフによるフリートーク

4月28日(土)

ジャック・ヴィラン氏(ロダン美術館館長)「『ロ
ダンと日本』へのイントロダクション」

13:30~13:50 講座室

クリスティナ・ピュレイ=ユリブ氏(ロダン美術館
ドキュメンタリスト)「松方コレクションを中心に」



ジャック・ヴィラン館長のフリートーク



クリスティナ・ピュレイ=ユリブ氏による
フリートーク

15：00～15：40 展示室

*特別講演会

第1回 下山肇氏（尾道大学教授）「明治から大正へ、ロダンの彫刻を誰が日本にもたらしたか」

5月6日(日) 14：00～15：30 講堂

第2回 吉岡健二郎（当館館長）「ロダンと日本」

5月20日(日) 14：00～15：30 講堂

学芸員によるフロア・レクチャー

5月13日(日)、27日(日)、展示室において1時間程度

担当：飯田 真、南 美幸、泰井 良

出品目録

作者名	作品名	制作年	材質	寸法 (タテ×ヨコ、cm)	所蔵
ロダンに対する日本の影響					
[1 ロダンの素描に見られるジャポニスム]					
1	オーギュスト・ロダン	拷問の庭	黒鉛・擦筆・水彩、クリーム色の紙	32.5,25.0	ロダン美術館
2	オーギュスト・ロダン	燃える柴	黒鉛・水彩、クリーム色の紙	32.4,24.5	ロダン美術館
3	オーギュスト・ロダン	二人の女、美しい日本的デッサン	黒鉛・水彩、厚紙に糊付けされた透かし入りのクリーム色の紙	33,25.3	ロダン美術館
4	オーギュスト・ロダン	後ろ姿の裸婦	黒鉛・水彩、厚紙に全面糊付けされた透かし入りのクリーム色の紙	50.5,30.3	ロダン美術館
5	オーギュスト・ロダン	祈りのあと	黒鉛・擦筆、クリーム色の紙	32.5,25.2	ロダン美術館
6	オーギュスト・クロ	裸婦	リトグラフィ	41.3,26.2	ロダン美術館
7	オーギュスト・ロダン	折り重なる二人の裸婦	黒鉛、クリーム色の紙	31.1,19.8	ロダン美術館
8	オーギュスト・ロダン	座る半裸の女性	黒鉛・水彩、クリーム色の紙	32,24.5	ロダン美術館
9	オーギュスト・ロダン	後ろ姿の女性	黒鉛、ベージュ色の紙	31.2,20	ロダン美術館
10	オーギュスト・ロダン	女性と子どもの影	黒鉛・褐色のインクの淡彩・グアッシュ、厚紙に糊付けされた罫紙	21,14.8	ロダン美術館
11	オーギュスト・ロダン	シゾワット国王の肖像	黒鉛・水彩・グアッシュ・脂肪性クレヨンによる加筆、クリーム色の紙	35.4,26.9	ロダン美術館
12	オーギュスト・ロダン	オーセールのサン＝ピエール大修道院の南扉口	黒鉛・ペン・灰色のインクの淡彩、方眼紙	18.2,14.4	ロダン美術館
13	オーギュスト・ロダン	アゼの割形 (推定)	ペン・褐色のインク・グアッシュ、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
14	オーギュスト・ロダン	ルネサンス様式の軒蛇腹	ペン・褐色のインク、クリーム色の紙	16.5,10.6	ロダン美術館
15	水野葉舟『おみよ』前編表紙	明治43年 6月15日			日本近代文学館
[2 花子]					
16	オーギュスト・ロダン	日本の踊り子、ハナコの肖像	黒鉛、クリーム色の紙	29.2,18.5	ロダン美術館
17	オーギュスト・ロダン	ハナコの肖像	黒鉛・水彩・グアッシュ、クリーム色の紙	32.3,24.5	ロダン美術館
18	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
19	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
20	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	20,31	ロダン美術館
21	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙 (下方に水彩のしみ)	31,20	ロダン美術館
22	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
23	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
24	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
25	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
26	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	20,31	ロダン美術館
27	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	30.9,20	ロダン美術館
28	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	30.9,19.5	ロダン美術館
29	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	30.9,20	ロダン美術館
30	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙 (下方にグアッシュのしみ)	31,20	ロダン美術館
31	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,20	ロダン美術館
32	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31.2,20	ロダン美術館
33	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)	黒鉛、クリーム色の紙	31,9.5	ロダン美術館

	作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵
34	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙	30.9,20.1	ロダン美術館
35	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙	30.9,20	ロダン美術館
36	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙	31,20.4	ロダン美術館
37	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙	30.9,20	ロダン美術館
38	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙 (下方右側に水彩のしみ)	30.9,20	ロダン美術館
39	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛・グアッシュ・脂肪性 クレヨンに加筆、ページ 色の紙 (下方右側に水彩の しみ)	32.9,25.2	ロダン美術館
40	オーギュスト・ロダン	花子 (推定)		黒鉛、クリーム色の紙	31,20.1	ロダン美術館
41	オーギュスト・ロダン	ハナコの頭部、タイプA		石膏	17.5,11.4,11.2	ロダン美術館
42	オーギュスト・ロダン	花子の頭部	1908年頃	ブロンズ	17,13,14	国立西洋美術館
43	オーギュスト・ロダン	ハナコの頭部、タイプA		石膏	34,25,34	ロダン美術館
44	オーギュスト・ロダン	ハナコの頭部、タイプA		テラコッタ	16.9,10.9,9.8	ロダン美術館
45	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプB		テラコッタ	19,10,8	ロダン美術館
46	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプB		石膏	24.7,16.3,12,2	ロダン美術館
47	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプC		石膏	21,14,7,9	ロダン美術館
48	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプC		石膏	20.5,14,8.2	ロダン美術館
49	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプC		石膏	26,20,12.4	ロダン美術館
50	オーギュスト・ロダン	ハナコの大きなマスク、タイプC		石膏	52.6,31.1,22.6	ロダン美術館
51	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプD		石膏	28,23.8,17.2	ロダン美術館
52	オーギュスト・ロダン	死の顔・花子	1910年頃	テラコッタ	20.2,18.2,13	新潟市美術館
53	オーギュスト・ロダン	花子のマスク		ブロンズ	20,18,15	岐阜市
54	オーギュスト・ロダン	ハナコの大きなマスク、タイプD		石膏	57,37.2,28	ロダン美術館
55	オーギュスト・ロダン	花子のマスク	1907年以後	ブロンズ	55,39,29	静岡県立美術館
56	オーギュスト・ロダン	空想する女・花子	1907年以降	ブロンズ	17,12,11.9	新潟市美術館
57	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプE		テラコッタ	20,11.5,8.8	ロダン美術館
58	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプE		パート・ド・ベール	22,15,11.3	ロダン美術館
59	オーギュスト・ロダン	ハナコの胸像、タイプF		石膏	47.8,24,31	ロダン美術館
60	オーギュスト・ロダン	ハナコのマスク、タイプG		テラコッタ	15.5,11.5,10	ロダン美術館
61	不詳	手に扇子をもち、ひざまづく花子		塩化銀ゼラチンプリント (アリストタイプ)	10.3,6.7	ロダン美術館
62	不詳	手に扇子をもち、立つ花子		塩化銀ゼラチンプリント (アリストタイプ)	10.2,6.9	ロダン美術館
63		立つ花子		ゼラチンシルヴァープリント	19,11.9	ロダン美術館
64-67		ヨーロッパ巡業中の花子、杯を前にした花子、彫刻を前にした花子2点				個人蔵
68	エドワード・スタイケン	ハナコのマスク		写真	24,20	ロダン美術館
69	エドワード・スタイケン	粘土のハナコのマスク		写真	24.4,20	ロダン美術館
70	エドワード・スタイケン	粘土のハナコのマスク		写真	24.5,20	ロダン美術館
71	アルベール・アルラング	クッションの上におかれたパート・ド・ベールのハナコのマスク		塩化銀ゼラチンプリント (アリストタイプ)	13,18	ロダン美術館

作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵	
72	ピエール・シュモフ	正面向きのパート・ド・ベール(?)のハナコのマスク	ゼラチンシルヴァープリント	23.9,18	ロダン美術館	
73	ジャック＝エルネスト・ビュローズ	左向き4分の3正面の石膏のハナコのマスク	ゼラチンシルヴァープリント	26,21.6	ロダン美術館	
74	ジャック＝エルネスト・ビュローズ	正面向きの石膏のハナコのマスク	ゼラチンシルヴァープリント	27.5,21.9	ロダン美術館	
75	ジャック＝エルネスト・ビュローズ	右向き4分の3正面の石膏のハナコのマスク	ゼラチンシルヴァープリント	27.9,22.4	ロダン美術館	
76		高村光太郎から花子に宛てた手紙			個人蔵	
[3 ロダン旧蔵 ファン・ゴッホ作タンギー爺さん]						
77	ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ	タンギー爺さん	1887	油彩、キャンヴァス	92,75	ロダン美術館
78	三代歌川豊国	三世岩井糸三郎の三浦屋高尾	1861	大判錦絵	36.3,24.6	ゴッホ美術館
79	歌川広重	五十三次名所図会 / 石薬師	1855	大判錦絵	35.5,23.2	ゴッホ美術館
80	歌川広重	富士三十六景 / さがみ川		大判錦絵	34,22.5	ゴッホ美術館
81	不詳	東都名所 / 以里谷	1880年頃	縮緬絵	37,26	山口県立萩美術館・浦上記念館
82	溪斎英泉	雲龍打掛の花魁		大判二枚続錦絵	74,26	千葉市美術館
83	溪斎英泉	雲龍打掛の花魁		大判二枚続錦絵	74,26	個人蔵
84		雑誌『パリ・イリュストレ』表紙 (1986年5月1日号)			45.3,33.5,0.2	個人蔵
[4 ロダンが所蔵した浮世絵]						
85	有島壬生馬	ロダンへの手紙			18,11.4	ロダン美術館
86	葛飾北斎	富嶽三十六景 武州玉川	天保3年(1832)頃	横大判錦絵	25.9,37.7cm	ロダン美術館
87	北斎派	狩人図	19世紀半ば	小短冊判	32.7,7.6cm	ロダン美術館
88	北斎派	春雨図	19世紀半ば	小短冊判	32.7,7.6cm	ロダン美術館
89	北斎派	時雨図	19世紀半ば	小短冊判	32.4,7.6cm	ロダン美術館
90	昇亭北寿	東都御茶之水風景	文政年間(1818-30)	横大判錦絵	26.0,38.8cm	ロダン美術館
91	戴岳	雪中白ころがし	19世紀初	錦絵	17.0,22.9cm	ロダン美術館
92	溪斎英泉	美人図	天保年間(1830-44)	1枚	33.6,14.2cm	ロダン美術館
93	北尾政演	『天明新鑄五十人一首 吾妻曲狂歌文庫』より「図南女」	天明6年(1786)刊	1枚	21.9,16.1cm	ロダン美術館
94	北尾政演	『天明新鑄五十人一首 吾妻曲狂歌文庫』より「遊女歌姫」	天明6年(1786)刊	1枚	20.3,14.7cm	ロダン美術館
95	歌川豊国	役者舞台之姿絵 はまむらや	寛政末(ca.1800)	大判錦絵	36.0,24.4cm	ロダン美術館
96	歌川豊国	瀬川菊之丞のけさごぜん	文政年間(1818-30)	大判錦絵	38.7,26.2cm	ロダン美術館
97	歌川豊国	美人七小町 松葉屋内歌川	寛政末(ca.1800)	大判錦絵	38.3,25.5cm	ロダン美術館
98	歌川豊国	岩井半四郎の女清玄	文化10年(1813) ?	大判錦絵	38.3,26.0cm	ロダン美術館
99	歌川豊国(二代)	名所八景 大山夜雨	天保5年頃(ca.1834)	横大判錦絵	22.3,34.6cm	ロダン美術館
100	喜多川歌麿	当時全盛美人揃 玉屋内小紫 くてふ はる次	寛政6年(1794)	大判錦絵	38.1,25.0cm	ロダン美術館
101	喜多川歌麿	(床の内)	19世紀初	大判錦絵	38.1,24.7cm	ロダン美術館
102	歌川広重	東都名所 吉原雪の朝	弘化4年~嘉永5年(1847-52)	横大判錦絵	24.3,35.6cm	ロダン美術館
103	歌川広重	東海道五十三次之内 草津 名物立場	天保4年頃(ca.1833)	横大判錦絵	22.5,35.0cm	ロダン美術館
104	歌川広重	魚づくし かさご、いさきに生姜	天保3年頃(ca.1832)	横大判錦絵	26.0,37.6cm	ロダン美術館
105	歌川広重	魚づくし ぼらにうど	天保3年頃(ca.1832)	横大判錦絵	26.4,38.0cm	ロダン美術館

作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵
106	鈴木春信	『青楼美人合』より「なにわづ」 明和7年(1770)刊	-	27.3,18.0cm	ロダン美術館
107	鈴木春信	『青楼美人合』より「かづさや」 明和7年(1770)刊	-	27.2,18.2cm	ロダン美術館
108	鳥居清長	出語り図 天明年間(1781-1789)	大判錦絵	37.9,24.7cm	ロダン美術館
109	北尾政美	『蕙斎麿画』 寛政7年(1795)	1冊	26.4,18.1cm	ロダン美術館
110	国芳・国貞ら	逸題	1冊	35.3,24.8cm	ロダン美術館
111	歌川豊国	松本幸四郎の天川や義之と中山富三郎の義之女房おその 寛政末(ca.1800)	大判錦絵	37.6,24.4cm	ロダン美術館
112	葛飾北斎	『絵本つひの雛形』 文化11年(1814)	1冊	25.1,18.3cm	ロダン美術館
113	歌川国貞	前歌右衛門 中村玉助 江戸着口上 御目見への図 文政年間(1818-30)	大判錦絵	36.3,24.8cm	ロダン美術館
114	歌川国貞	大当狂言尽 尾上菊五郎 家名音羽屋 天保年間(1830-44)	大判錦絵	35.0,24.3cm	ロダン美術館
115	歌川国芳	源平盛衰記加賀国安宅合戦 天保年間(1830-44)	大判錦絵3枚続	36.2,74.7cm	ロダン美術館
116	歌川広重	魚づくし こちに茄子 天保3年頃(ca.1832)	横大判錦絵	24.7,36.0cm	ロダン美術館
117	歌川広重	東都名所 真崎雪之晴 (後版) 天保3年~5年(1832-34)	横大判錦絵	26.0,37.7cm	ロダン美術館
118	歌川広重	「幼童行烈道中之圖」 天保5年頃(ca.1834)	横大判錦絵	26.2,38.7cm	ロダン美術館
118	歌川広重	幼童行烈道中之圖 天保5年頃(ca.1834)	横大判錦絵	26.2,38.5cm	ロダン美術館
118	歌川広重	幼童行烈道中之圖 天保5年頃(ca.1834)	横大判錦絵	26.0,38.0cm	ロダン美術館
119	歌川国芳	岩井半四郎の清玄 天保5年頃(ca.1834)	大判錦絵	38.2,25.6cm	ロダン美術館
120	葛飾北斎	『伝神開手 北斎画苑 初編』 天保14年(1843)	1冊	23.0,15.3cm	ロダン美術館
121	歌川国芳	義経一代記之内 天保14年~弘化4年(1843-47)	大判錦絵3枚続	36.2,72.5cm	ロダン美術館
122	歌川国芳	程義経恋源一代鏡 弘化4年~嘉永5年(1847-52)	大判錦絵	35.6,73.8	ロダン美術館
122	歌川国芳	程義経恋源一代鏡 弘化4年~嘉永5年(1847-52)	大判錦絵	35.6,73.8	ロダン美術館
122	歌川国芳	程義経恋源一代鏡 弘化4年~嘉永5年(1847-52)	大判錦絵	35.6,73.8	ロダン美術館
123	歌川広重	五十三次名所図会 十五 吉原不二の沼浮嶋が原 安政2年(1855)7月	大判錦絵	36.3,24.6cm	ロダン美術館
124	橋本貞秀	東海道五十三次之内 箱根山ヨリ三嶋口至風景 万延元年(1860)閏3月	横大判錦絵	23.5,33.0cm	ロダン美術館
125	橋本貞秀	東海道五十三次之内 神奈川之景 万延元年(1860)閏3月	横大判錦絵	22.9,32.9cm	ロダン美術館
126	歌川国貞	松月尼 万延元年(1860)8月	縮緬絵	22.5,16.0cm	ロダン美術館
127	水野年方	大日本帝国萬々歳平壤激戦大勝図 明治27年(1894)9月	大判錦絵3枚続	37.0,73.1cm	ロダン美術館
128	不明	風呂 明治初	素描	18.4,27.0cm	ロダン美術館
129	不明	剣道図 明治初	素描	18.8,27.0cm	ロダン美術館
130	不明	窓際にて 明治初	素描	27.4,38.2cm	ロダン美術館
131	不明	駕籠かきのひと休み 明治初	素描	27.6,38.3cm	ロダン美術館
132		変わり矢羽根文様型紙 明治	1枚	24.7,41.6cm	ロダン美術館
133		瓢箪と竹の葉文様の鳥襷文様型紙 明治	1枚	30.5,41.3cm	ロダン美術館
134		網代とさざれ石文様の鳥襷に松皮菱文様の扇文様型紙 明治	1枚	32.2,41.4cm	ロダン美術館
135		鯉文様型紙 明治	1枚	42.0,56.5cm	ロダン美術館

[5 ロダンが所蔵した日本の工芸品]

136	達磨 (隻履達磨)	陶磁		31.3,14.5,12.5	ロダン美術館
-----	-----------	----	--	----------------	--------

作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵
137	蓋付大壺一对		陶磁	h.54.7 (直径29.4)	ロダン美術館
138	振袖の娘		銅器	42.2,21.4,18.4	ロダン美術館
139	香炉壺		ブロンズ	113,106 (直径57.7)	ロダン美術館
140	飾り面 (哄笑面)		漆	18.5,14.5,9.0	ロダン美術館
141	飾り面 (憤怒面)		木彫	28.2,23.9,13.3	ロダン美術館
142	飾り面 (歪み顔)		木彫	17.0,12.2,8.0	ロダン美術館
143	根付：鍾馗		象牙	4.2,8.0,4.0	ロダン美術館
144	観音菩薩厨子		象牙	h.14.7 (直径7)	ロダン美術館
145	置物：山伏群像と法螺貝		象牙	7.1,10.8,7.9	ロダン美術館
146	置物：風神雷神と人間群像		象牙	13.1,10.1,7.2	ロダン美術館
147	置物：不動三尊参り		象牙	17.2,10.9,8.3	ロダン美術館

[6 ロダンの助手、稲垣吉蔵]

148	稲垣吉蔵	ロダンの肖像	デッサン帳	32.0,24.3	個人蔵
149	不詳	浅浮き彫りの断片：ハヤブサ	砂岩、木枠つき	20.6,17.0,5.5	ロダン美術館
150	不詳	浅浮き彫りの断片：雄羊とハヤブサ	石灰岩	30.6,23.5,13.0	ロダン美術館
151	内藤	ロダン宛ての内藤の書簡 (1912年12月20日)		21.1,13.4	ロダン美術館
152	稲垣吉蔵	ロダン宛ての稲垣の手紙		17.5,11.0	ロダン美術館
153	オーギュスト・ロダン	稲垣宛てのロダンの手紙のファクシミリ		17.9,22.1	個人蔵
154	オーギュスト・ロダン	イリスのマスク	石膏	11.1,7.2,7.0	ロダン美術館
155	オーギュスト・ロダン	イリスのマスク	石膏	11.2,7.8,7.5	ロダン美術館
156		彫像の断片：喜劇役者	テラコッタ	7.5,7.6,3 (頭部)	個人蔵
157	稲垣吉蔵	魚形の箱	木	4.1,11.5,7.6	個人蔵
158	稲垣吉蔵	衝立	漆塗りの木	113.0,121.8,42.3	個人蔵

日本に対するロダンの影響

[1 ロダンから『白樺』に贈られた3点の彫刻]

159	オーギュスト・ロダン	或る小さき影	1885	ブロンズ	31.5,14.0,10.2	「白樺美術館」 (財団法人大原美術館寄託)
160	オーギュスト・ロダン	巴里ごろつきの首	1885	ブロンズ	8.8,7.2,7.3	「白樺美術館」 (財団法人大原美術館寄託)
161	オーギュスト・ロダン	ロダン夫人の肖像	1890-91	ブロンズ	25.3,17.5,18	「白樺美術館」 (財団法人大原美術館寄託)
162	R. ミズオチ	《ある小さき影》の1912年の絵葉書			14,9	ロダン美術館
163		白樺第4回展記念絵葉書 (4点)	1912年2月		各14,9	清春白樺美術館
164	不詳	田中雨村邸で日本式の木製台座の上におかれた《小さき影》			12.2,8	ロダン美術館
165	不詳	田中雨村邸の庭におかれた《ある小さき影》			12.1,8	ロダン美術館
166	不詳	田中雨村邸のテーブルの上におかれた《巴里ゴロツキの首》			10.7,8.3	ロダン美術館
167	不詳	田中雨村邸のローズ・ブーレのマスク			12.1,8.1	ロダン美術館
168	不詳	田中雨村邸のローズ・ブーレのマスク			12.1,8	ロダン美術館
169		白樺第1巻8号 (ロダン号)	1910年11月		22.3,15.2	清春白樺美術館

作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵
169	白樺第1巻8号(ロダン号)	1910年11月		22.3,15.2	調布市武者小路実篤記念館
170	白樺第9巻1号(ロダン追悼記念附録付)	1918年1月			清春白樺美術館
170	白樺第9巻1号(ロダン追悼記念附録付)	1918年1月			調布市武者小路実篤記念館
171	雑誌『World's Work』				南山大学

[3 大正期日本のロダン作品収集家]

172	オーギュスト・ロダン	鼻かけ	1882年頃	ブロンズ	32,18.6,17 (台高10)	個人蔵
173	オーギュスト・ロダン	少女の顔		ブロンズ	20,9,11	個人蔵
174	オーギュスト・ロダン	巴里ゴロツキの首			8.3,7.5,8	個人蔵
175	オーギュスト・ロダン	乞食女の首			6.4,11.5,9.8	個人蔵
176	オーギュスト・ロダン	門扉下絵		鉛筆、インク	19.0,14.7	個人蔵
177	オーギュスト・ロダン	ケンタウロス		インク、淡彩	18.2,13.9	個人蔵
178	オーギュスト・ロダン	飛ぶ虎		水彩、鉛筆	32.4,49.9	個人蔵
179	オーギュスト・ロダン	ヴィーナスの誕生		水彩、鉛筆	24.7,32.3	個人蔵
180	オーギュスト・ロダン	裸婦		水彩、鉛筆	31.5,23.9	個人蔵
181	オーギュスト・ロダン	裸婦		水彩、鉛筆	24.7,32.3	個人蔵
182	オーギュスト・ロダン	彫刻家とミューズ	1890	ブロンズ	64.7,49.5,53.7	群馬県立近代美術館
183	オーギュスト・ロダン	小さなスフィンクス(夢魔)		ブロンズ	23.5,15.2,12.6	東京都現代美術館
184	武者小路実篤	スケッチ帖	1925年頃		15,22.5	調布市武者小路実篤記念館
185	オーギュスト・ロダン	立てるフォーネス	1884年頃	大理石	h.71.0	ブリヂストン美術館
186	オーギュスト・ロダン	アダム	1880	ブロンズ	198.0,76.0,84.0	京都市美術館

[4 松方コレクションのロダン作品]

187	オーギュスト・ロダン	ジャン＝ポール・ローランスの胸像	1881	ブロンズ	60,40,33	国立西洋美術館
188	オーギュスト・ロダン	うづくまる女	1882年頃	ブロンズ	96,68,55	国立西洋美術館
189	オーギュスト・ロダン	三人のファウナたち	1882	ブロンズ	24,30,15	国立西洋美術館
190	オーギュスト・ロダン	接吻	1887	ブロンズ	87,51,55	国立西洋美術館

[5 日本の近代彫刻とロダン]

191	オーギュスト・ロダン	考える人(中型像)	1881年頃	ブロンズ	71.5,40,58	新潟県立近代美術館
192	オーギュスト・ロダン	考える人(大型像)	1880-1904	ブロンズ	200,130,140	名古屋博物館
193	オーギュスト・ロダン	私は美しい	1882	ブロンズ	71.5,28.0,37.0	姫路市立美術館蔵国富奎三コレクション
194	オーギュスト・ロダン	イヴ	1883年頃	大理石	76.8,28.4,29.7	岐阜県美術館
195	オーギュスト・ロダン	スフィンクス		ブロンズ	18,15,14.4	ロダン美術館
196	オーギュスト・ロダン	ダナイード		ブロンズ	21,39,25	ロダン美術館
197	オーギュスト・ロダン	アデルのトルソ		ブロンズ	16.8,47.5,19.6	ロダン美術館
198	オーギュスト・ロダン	永遠の青春	1884	ブロンズ	64.0,53.0,53.0	兵庫県立近代美術館
199	オーギュスト・ロダン	シベール		ブロンズ	51,30,24	ロダン美術館
200	オーギュスト・ロダン	体をひねって跪く裸体		ブロンズ	58,33,36	ロダン美術館

	作者名	作品名	制作年	材質	寸法 (高さ×幅×奥行、cm)	所蔵
201	オーギュスト・ロダン	海辺にて		石膏	57.8,85.8,59.8	ロダン美術館
202	オーギュスト・ロダン	墮ちる男のトルソ		ブロンズ	27.1,19.8,16.5	ロダン美術館
203	オーギュスト・ロダン	絶望		ブロンズ	32,22.8,28.3	ロダン美術館
204	オーギュスト・ロダン	化粧するヴィーナスとアンドロメダ		ブロンズ	50.3,58.4,40.5	ロダン美術館
205	オーギュスト・ロダン	バルザックの胸像、裸体習作C		ブロンズ	47,37,33.5	ロダン美術館
206	オーギュスト・ロダン	修道服を着たバルザック		ブロンズ	105.4,50.1,36.6	ロダン美術館
207	オーギュスト・ロダン	バルザック像(最終習作)	1897	ブロンズ	107.0,34.0,38.0	メナード美術館
208	オーギュスト・ロダン	曲芸師		ブロンズ	29,14,11	ロダン美術館
209	オーギュスト・ロダン	若さの勝利		ブロンズ	52.5,45.8,32.3	ロダン美術館
210	オーギュスト・ロダン	アスクレピオス		ブロンズ	67.8,35.8,37.5	ロダン美術館
211	オーギュスト・ロダン	大きな左手		石膏	25.5,27.3,12.4	ロダン美術館
212	オーギュスト・ロダン	痙攣する大きな手と嘆願する人物		ブロンズ	44.5,33,27	ロダン美術館
213	オーギュスト・ロダン	歩く人	1900	ブロンズ	85,59.2,26.9	愛知県美術館
214	北村四海	イヴ	1915	大理石	41.0,41.5,37.0	長野県信濃美術館
215	平櫛田中	酔吟行	1914	木	79.5,31.0,36.0	呉市美術館
216	荻原碌山	坑夫	1907	ブロンズ	47.0,42.7,33.0	長野県信濃美術館
217	荻原守衛	女の胴	1907	ブロンズ	44.7,17,24.5	愛知県美術館
218	荻原守衛	文覚	1908	ブロンズ	91.0,65.0,57.0	東京国立近代美術館
219	荻原守衛	デスベア	1909	ブロンズ	h.52	財団法人 碌山美術館
220	荻原守衛	宮内氏像	1910	ブロンズ	98.5,47,61	財団法人 碌山美術館
221	荻原守衛	女	1910	ブロンズ	h.98.0	財団法人 碌山美術館
222	荻原守衛	スケッチ	不詳 (留学期)		17.7,11.0	財団法人 碌山美術館
223	荻原守衛	スケッチ	不詳 (帰国後)		20.5,25.5	財団法人 碌山美術館
224	戸張孤雁	男の胴	1910	ブロンズ	h.35.5	財団法人 碌山美術館
225	戸張孤雁	足芸	1914	ブロンズ	38.5,26,18	財団法人 碌山美術館
226	戸張孤雁	足芸	不詳	鉛筆、紙	37.4,28.4	愛知県美術館
227	戸張孤雁	曇り	1917	ブロンズ	23.5,8.3,13.5	財団法人 碌山美術館
228	戸張孤雁	女	1917	ブロンズ	h.22.5	財団法人 碌山美術館
229	戸張孤雁	ロダン「女のトルソ」のスケッチ(白樺主催第6回美術展覧会カタログ)	1913			財団法人 日本美術院
230	戸張孤雁	裸婦2態	不詳	水彩、紙	37.0,50.0	愛知県美術館
231	戸張孤雁	綱渡り(綱上り)	不詳	鉛筆、紙	21.0,14.0	愛知県美術館
232	戸張孤雁	海女	1924	ブロンズ	h.37	財団法人 碌山美術館
233	藤川勇造	うさぎ	1910	ブロンズ	15,31.5,14	東京芸術大学美術館
234	藤川勇造	ブロンド	1908 (明治41)	ホワイト・ブロンズ	46,24.5,25	東京国立博物館
235	高村光太郎	手	1917	ブロンズ	39,28.7,15.2	台東区立朝倉彫塑館
236	高村光太郎	裸婦座像	1917	ブロンズ	28,14,13.5	京都国立近代美術館

	作者名	作品名	制作年	材質	平面：タテ×ヨコ、cm 立体：高さ×幅×奥行、cm	所蔵
237	高村光太郎	腕	1917-19	ブロンズ	15,51,16	財団法人 大原美術館
238	朝倉文夫	吊るされた猫	1909	ブロンズ	51.5,25.8,25	台東区立朝倉彫塑館
239	朝倉文夫	桃源	1910 (明治43)	ブロンズ	h.90	台東区立朝倉彫塑館
240	北村西望	若き日の苦惱	1912	ブロンズ	h.90	井の頭自然文化園
241	北村西望	影	1916	ブロンズ	h.30	井の頭自然文化園
242	石井鶴三	荒川嶽頭部	1911	ブロンズ	h.22.4	石井鶴三美術館
243	中原悌二郎	墓守老人	1916	ブロンズ	h.60	東京芸術大学美術館
244	中原悌二郎	憩える女	1919	ブロンズ	30.7,37.7,16.5	兵庫県立近代美術館
245	中原悌二郎	若きカフカス人	1919	ブロンズ	42.5,20.2,23.5	新潟大学
246	堀 進二	女のトルソ	1915	ブロンズ	h.58.8	財団法人 碌山美術館
247	堀 進二	壺を抱く女		石膏		神奈川県立近代美術館
248	関根正二	永遠の春	1915	インク、紙	17.5,23.0	神奈川県立近代美術館